

湯来ふるさと新聞

第24号(平成20年10月1日発行)

738-0513
広島市佐伯区
湯来町伏谷 535
湯来ふるさと
プロジェクト
☎0829-86-1439

地域の「宝」フェスタに 湯来町から参加

9月21日(日)にシヤル才中央広場で開催された、第3回地域の「宝」フェスタに、湯来南高校の家庭クラブと和太鼓部、水内神楽団と花草会が参加しました。



プロデュースは比治山大学地域文化政策学科の学生たち。今年が最後のフェスタとあって、実行委員会のメンバー一人ひとりに、強い思いがあったようです。

この日は台風が近づいており朝は警報が出ていました。更に、今年で最後となる広島市民球場で、クライマックスシリーズの出場をかけた



たカープが、巨人と試合をする日でした。人出と人通りを心配しましたが、威勢のいい太鼓の音や元気な掛け声に誘われて人が集まり、湯来町から持参したふきパンや餅、寿司、布草履などがよく売れました。



フェスタは終わってしまいましたが、多くの人と出会えた「縁」をそれぞれ抱え、自分の「宝」にしてほしいと、実行委員長の西本淳子さんは記しています。これからも「縁」をつなげていきましょう。

石ケ谷峡の自然観察会

9月28日(日)に、狐原山の植生講習会で講師をしてくださった長井さんが所属されて

ている森林インストラクター協会主催の自然観察会が、石ケ谷峡でありました。参加者は約30人。広島市内だけでなく、呉や福山方面からの参加もありました。

狐原山で教えてもらった樹木の名前や、身の周りでよく見かける雑草の名前を知ることができました。

狐原山と石ケ谷峡で学んだ植物と樹木の成果をまとめようとしています。そのうちにできますので、気長にお待ちください。

桜の葉が落ちたら剪定が必要ですが、スケジュールを確認しておいてください。

第7回佐伯区まちづくり ワークショップ

9月28日(日)午後2時から、佐伯区役所でまちづくりワークショップが開催されました。

昨年度から行われてきたワークショップも、もう7回目。次回の8回目が最後というところで、湯来地区まちづくり構想案が示される予定です。

まだまだ、修正が続く構想案ですが、最後のワークショップは12月7日(日)です。それまでには、構想案が事前送付されますので、皆さんにも紹介したいと思えます。(現時点のものを見てください)と思われる方は、湯来プ

事務局長まで連絡を)ワークショップに参加してみましよう。
こんにやく芋そば

湯来プロの畑では、そばとこんにやく芋が順調に育っています。

すでに茎が倒れているこんにやく芋が4分の1程度あります。11月9日(日)に行う、水内ふるさとまつりでの「大釜こんにやく」では、この畑で収穫したこんにやく芋を使用したと考えると、程よい大きさのこんにやく芋が収穫できますように。



そばの花は今が満開。(9月30日現在) 自動車を運転しながら横目で川の向こうの畑をチラッと見ても、白いそばの花が咲いている様子がわかります。(休耕地に囲まれているのが残念…。見えるのは一瞬です)台風の直撃はありませんが、雨が気になります。今後は収穫と脱穀。そばを粉にすることもした

いのですが、どこかに「石臼」はありませんか?体験したいものです。

お知らせ

●10月の定例会は、10月5日(日)午後7時から湯来南公民館で行います。

●第10回おいしい牛乳フェスティバルは10月4日(土)です。会場は(株)サントアの工場周辺の牧草地です。お出かけください。

●湯来産のこんにやく芋を1^{kg}500円でわけてください
今年も「大釜こんにやく」を、水内ふるさとまつりで実施させていただきますことになりました。ここで使うこんにやく芋はもちろん「湯来産」です。湯来産のこんにやく芋を集めています。1^{kg}500円でわけていただけませんか?わけていただける方は、お近くの湯来プロのメンバーか、農村環境改善センター(83-1371)、または湯来プロ事務局(090・1183・4626・平木)へ連絡を。

大釜イベントの準備、まつり当日の運営、まつり後の片付けなど、地域の皆さんのお力をかしていただきますようお願いいたします。
●湯来ふるさとプロジェクトのHPを見てください。チヨコチヨコ更新中です。